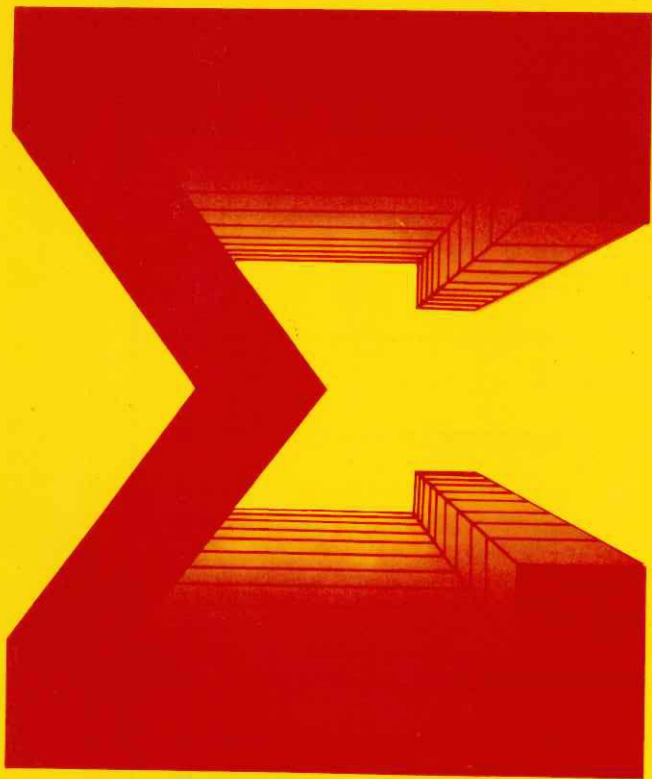


需要家のためのI.B.ニュース

シグマ

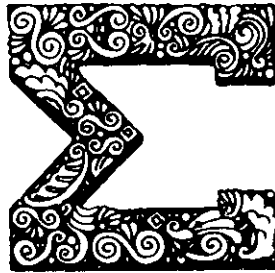


【18】イワタボルト

1990. 11

NO.56

18



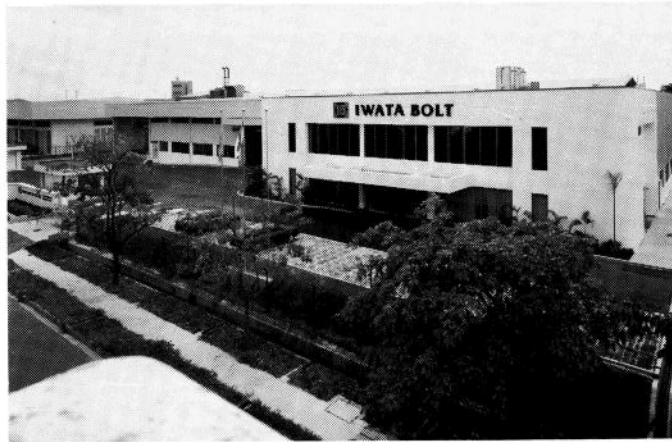
1990. 11

NO.56

誌名〈シグマ〉の由来

〈シグマ〉はギリシャ語のアルファベット第18番目にあたる Σ (sigma)から取ったものですが、 Σ は微積分では総体の和を表わす記号ともなっております。そこで、1)「ねじ」は物を締めつけて完成品に仕上げる重要な部品ですから、総体の和を支えるものといえます。そして 2) 私たちは、総体(トータル)でものをみ、伝票では買えないものをサービスして、総体のコスト(トータルコスト)を下げることに協力します。このためには、3)「ねじ」を供給する私たちと、それを使用される皆さんとの間に、密接な和を必要とします。こうした私たちの3つの願いをこめて名づけられたのが〈シグマ〉です。

竣工したシンガポール工場、順調に稼動……………	1
シンガポール工場竣工のお知らせ……………	1
クアラルンプール事務所開設のお知らせ……………	4
デザインエンジニアリングショー／ウエスト……………	5
イワタホルトUSAは特殊精密圧造部品を出品	
イワタホルトUSA〈アトランタ〉がソニー(SMPA)から表彰…………	6
シンガポール初のファスナーショー……………	7
イワタホルト・シンガポールはソフィをアピール	
台湾のファスナーショー……………	8
品質向上で国際競争力を、の熱気溢れる	
電子の夢——エレクトロニクスショー……………	9
イワタホルトの「ねじっ子」が人気	
高校進路指導で先生たちと懇談会……………	10
表面処理技術展メテック……………	11
サーマガードによる使用例を展示	
イワタホルトUSAがソニーTVAから表彰……………	13
〈ワールド・トピック〉	
VSIが品質証明を偽造・HR3000には賛否両論……………	12



竣工したシンガポール工場、 順調に稼動

アセアン地域の生産基地としてスタート

The Singapore Factory opened, under satisfactory operation

■竣工したシンガポール工場、敷地は広くて明るい

7月2日から操業を開始したシンガポール工場は、9月には熱処理炉も入り、順調な稼動をつけています。場所はシンガポールの西方、ダウンタウンから車で30分から40分のジュロン工業団地、シンガポールでは最も整備された新しく大きな工業団地で、すでにソニー、サンヨー、アイワなど、日本企業が次々と進出し、更に今後の進出が予定されています。工場のすぐ隣はサンヨーのエアコン用のコンプレッサー工場、近くには広大なゴルフ場があり、緑なす雄大な起伏は心洗われる思いです。

こうした環境の中でスタートしたシンガポール工場は敷地が約2,000坪、工場が約1,100坪。丁度栃木工場の第1期工事分位の広さです。設備はすべて日本から導入された最新のもので、ヘッダー群とローリング群が整然と配列され、1台ごとに取りつけられた吸塵や廃油のリサイクル装置のパイプの群列は、思わず栃木工場にいるかのような錯覚に襲われます。事実、この工場のレイアウトは、栃木工場をお手本にして作られたもので、その意味では栃木工場での貴重な経験が至る所で生かされているのが特徴です。ここで、毎月1億本ものボルト、タッピンねじ、小ねじ、冷間圧造精密部品が作られています。工場の従業員30名は勿論すべて現地のシンガポール人で、うち3分の1が女性です。

9月からは待望の熱処理設備も入りました。栃木工場と同じメッシュベルト

お取引各位

平成2年10月1日

東京都品川区西五反田5-3-4
岩田ボルト工業株式会社
取締役社長 岩田勇吉

シンガポール工場竣工のお知らせ

拝啓 秋冷の候 皆様にはますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引立を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、アジアの情報基地シンガポールに支店を開設（昭和62年）して
から早4年近くを経過しましたが、この度アセアン地域の生産基地として、
シンガポールのジュロン工業団地に工場を竣工致しました。今後は、
より一層お得意先のご便宜をはかりたく存じますので、なにとぞ倍田の
ご支援をお願い申し上げます。

まずは、略儀ながら書中をもって、ご挨拶申し上げます。 敬具

記

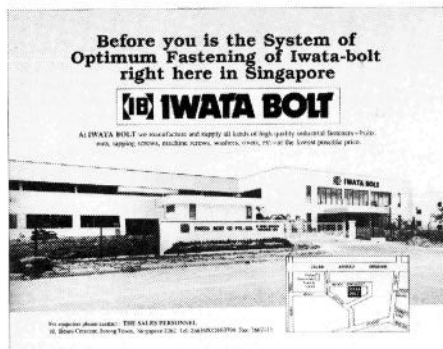
住 所 No.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 2262

電話番号 2 6 6 - 3 7 9 4 2 6 6 - 3 7 9 5

FAX 番号 2 6 6 - 2 1 1 5

問合せ先 ゼネラルマネージャー 内藤安治(ないとうやすじ)
工 場 長 梶野仁治(かじのじんじ)

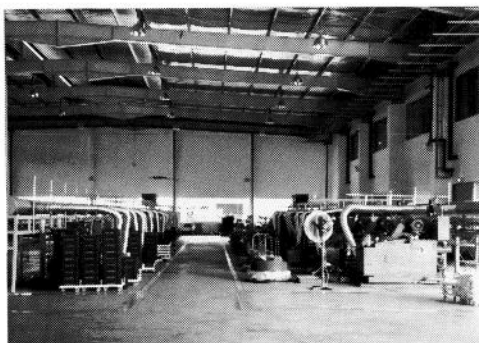
以 上



■ 現地の有力紙シンガポール・ストレートタイムズに工場開設の挨拶

式連続浸炭炉ですが、やや大型です。今の所1基ですが、稼動の様子を見て更に増設も計画されています。

試験・検査設備も整備され、設計や技術のスタッフも一通り揃いました。如何にして栃木工場並みのレベルに到達するか、それが当面の最大の課題で、若い現地人従業員は眼の色を変



■ 開放的で明るく吸塵吸油も万全



■ 真青な空を背景に工場の白さがまばゆい

えて頑張っていますが、早くもその成果が上っています。

この工場ではいろいろ工夫がこらされています。玄関を入るとすぐに色あざやかな南国の植物が植えられ、2階が事務棟になっており、ここから生産現場がひと目に見渡せるようになっています。栃木工場と同じ構想です。玄関の右

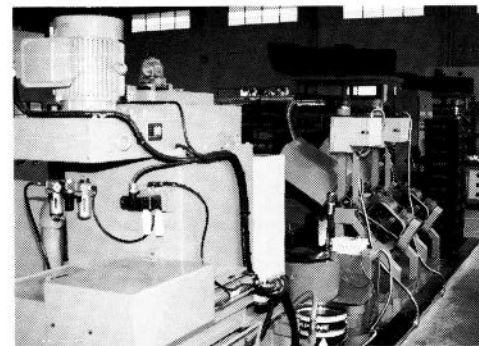


■ 若い従業員は馴れるのも早い

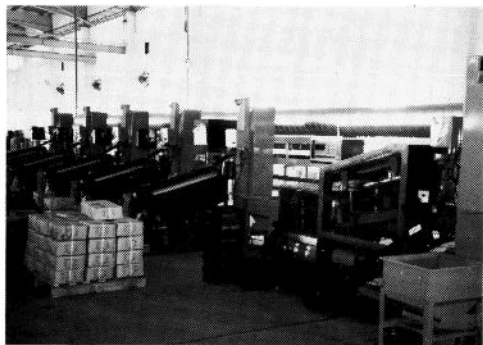


■ ヘッダーとローリングがずらりと

側にはささやかながらショールームを設けました。ソフィセンターのミニチュア版ですが、誰でも自由に出入りできるようにしてあります。「見て触れて試めす」——やはりこれがイワタボルトのソフィセンターの精神で、アセアン地区でも次第に実を結ぶであろうと、心ひそかに期待しています。

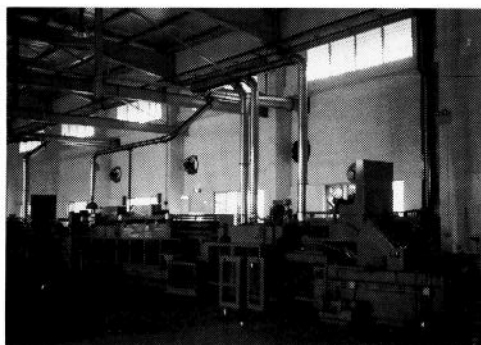


■ 機械はすべて日本から最新のものを



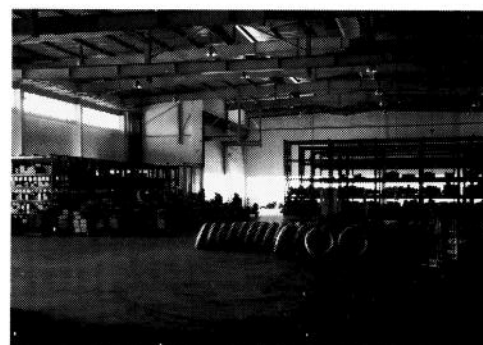
■選別もすべて自動、右端は光学式自動選別機

この工場はコンテナ専用の荷卸場が設けられてあるのも特徴です。コンテナへの積み込みや荷卸しはそのスペースや作業の手順など、意外と厄介な問題があるものですが、ここでは4本のコンテナが同時に横付けできるように工夫されています。予想以上に好評で作業も順調に進んでいます。



■熱処理炉も入り早くも稼動

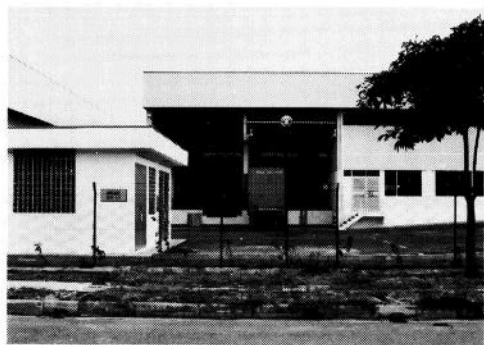
とにもかくにもシンガポール工場は順調にスタートを切りました。イワタボルトがシンガポール支店を設立したのは1987年2月24日。この支店を通じてアセアン地区へ進出の日本企業への部品供給をつづけてきましたが、日本からの給送には何といても限界があり、これを現地生産による即納体制へ切りかえることが、私た



■倉庫にはいろんな資材や部品の他製品も

ちの願望でした。この願望がようやく満たされることになったわけです。これを足場にして、その夢を広げていくのが私たちの目標です。

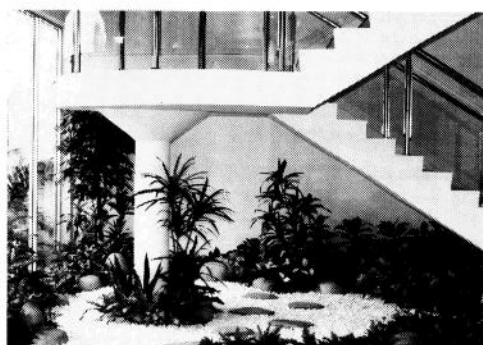
なお、このシンガポール工場の運営について一言ふれておきます。イワタボルトではシンガポール工場新設のため1989年7月29日、イワタボルト全額出資で払込資本50万S\$の現地法人



■コンテナ4台分は楽に横付けできる



■若くて元気のいい従業員



■玄関ロビーは南国特有の花が色鮮やか

IWATA BOLT SINGAPORE PTE., Ltd. を設立しました。会長は岩田勇吉、社長は岩田聖隆。駐在員は管理担当が内藤安治、製造担当が梶野仁治、営業担当が松浦正吾の3名。

シンガポールは今年独立25周年を迎えました。資源のない赤道直下の一小国が、わずか半世紀でNIESの一角をしめ、更にASEANの中心として成長をつけています。その歴史は正に奇跡としか言いようがありませんが、更に21世紀までに先進国の仲間入りを目指しております。産業のハイテク化、金融・サービス機能の高度化はシンガポールを更に変貌させようとしています。その一つの例は、シンガポールとインドネシア領のバタム島、マレーシア最南部ジョホール州を結ぶ「成長のトライアングル」構想。これら3地域を1つの経済単位に育て上げ、21世紀に向けて一層の成長を目指す構想です。すでにシンガポール政府系企業が合弁で作ったバタム工業団地に日本企業の進出が始まっているといわれます。

夢多いシンガポール中心のアセアン地域でのシンガポール工場の今後に期待したいものです。



■事務所はコンピューター化され
明るくて清潔



■工場完成を祝ってシンガポールの一同、家族共々
相寄っておめでとう！

御挨拶

平成2年10月1日
東京都品川区西五反田5-3-4
岩田ボルト工業株式会社
取締役社長 岩田勇吉

クアラルンプール事務所開設のお知らせ

拝啓 秋冷の候 皆様にはますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引立を賜り厚く御礼申し上げます。さて、当社はグローバル企業を目指し努力を続けておりますが、アジア地域のお取引先様に対するより一層のサービス向上の為、この度マレーシアの首都クアラルンプールに事務所(IWATA BOLT KOGYO CO.,LTD. KUALA LUMPUR REPRESENTATIVE OFFICE)を開設致しました。つきましては、住所・電話番号・FAX番号をお知らせいたしますので、なにとぞご下命のほどお願い申し上げます。

今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。 敬具

記

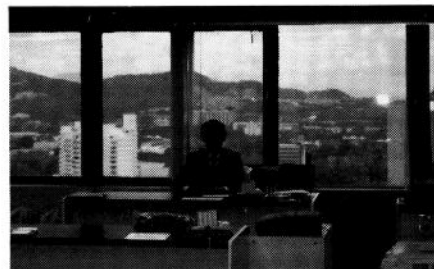
住 所 P.O.BOX 94, SUITE 2402, 24TH FLOOR,
UMBC MAIN BUILDING, JALAN SULTAN
SULAIMAN, 50000 KUALA LUMPUR,
MALAYSIA.

電話番号 03-238-1566

FAX番号 03-238-1739

駐在員 和久田 真(わくだ まこと)

以上



■クアラルンプール事務所と和久田駐在員



■事務所は写真中央ビルの24階に

D Design Engineering Show & Conference/West

Anaheim Convention Center, Anaheim Califor
September 17-19, 1990

西部初めての本格的ショー

先端分野の
CAD/CAM が中心

イワタボルトUSAは
メートルサイズの
特殊精密圧造部品展示

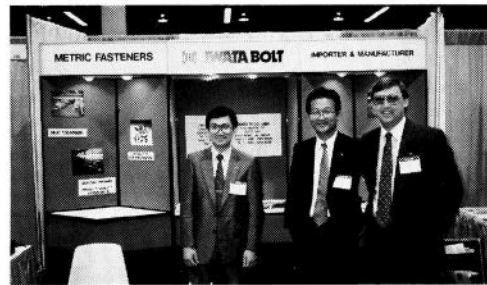
9月17日より19日までの3日間、米カリフォルニア州南西部のアナハイムで、Design Engineering Show & Conference/West が開かれ、イワタボルトUSAは各種の特殊精密部品を出品しました。アナハイムというディズニーランドの存在で有名、それこそ観光を兼ねたイベントの町として知られていますが、会場のアナハイム・コンベンション・センターは、2年前にウエスターステーツ・ファスナーショーが開かれた所で、私たちにとっては懐しい



■会場の入口、意外とチェックがきびしい

思い出の場所です。それともう一つ、このショーは、かつてシカゴで開かれていたデザイン・エンジニアリング・ショーの西部版ともいべきものですが、このシカゴ展にはかつてイワタボルトが10年近く出展していたことも思い起され、中々因縁(いんねん)浅からぬデザインショーです。

さて、この展示会は、2年前に出品したウエスターステーツ・ファスナーショーと違ってファスナーだけでなく最新のエンジニアリング関係の各分野がもうらされ、従ってデストリビューターよりもむしろ、O.E.M.を対象としています。従って来館者も各企業の製造や設計部門と購買部門関係者が殆んどであり、その意味では Iwata Bolt USA の名前を売りこむには最適だったと思います。ただ、土地柄で宇宙・航空関係がかなりの比重をめている所だけに、我々がPRの重点をおいたメトリック・サイズに対する関心は今一つという感じをうけました。それにしても、アメリカにおけるメートルサイ



■イワタボルトUSAの展示コマ、山下副社長を中に

ズへの移行は日暮れて道遠しの感じです。宇宙航空関係はアメリカの技術力や開発力が圧倒的な分野で、一寸やそこらでインチ制が揺ぎそうにありませんが、それ以外の分野でも中々もってメートルは普及しないようです。われわれ素人眼からすれば、アメリカ人特有の保守性というか頑固さというか、これが時には裏目に出ることもあるのではないかと、つい評論家風になってしまいます。そういえば、この春日本で開かれた日米経済構造問題の会議で、日本側からアメリカにおけるメートル制普及の立ち遅れが取り上げられたようですが、歴史や文化の相違があるにせよ、世界的流れとなっているメートル制への移行はアメリカにとっては厄介な問題ということでしょうか。

所で、この種の展示会の本格的な開催は西部地区では初めてという故か、初日の出足は余り香しくありませんでしたが、2日目、3日目と尻上りに好調な入りで、最終日には5,600人を上廻りました。出展社数は当初の予想を若干下



■会場はゆったりして時間をかけて見て廻れる

廻り、265社を数え、出展内容ではやはりコンピュータ関係、とくにCAD/CAM関係が最も多かったようです。ファスナー関係では、グリプコ・ファスナー（各種ゆるみ止め製品、特許製品など）、ITW シェークプルーフ（各種セムス、ロックワッシャ、ハイローほか各社の特殊ファスナー）、ロングロック・ファスナーズ（ゆるみ止め）、ナイロック・ファスナー（ナイロックゆるみ止め）、SPSアンブラコ（ソケットスクリュー）など、比較的馴染みのある製品でしたが、出展社数としては、展示会の性格もあってか意外に少ない感じでした。イワタホルトUSAは製造兼輸入業者として、これ迄通りメトリックファスナーを中心に訴え、各種の精密特殊部品を展示しました。精密部品については、その種類の多様さ、豊富さに関心が集まり、製造技術に関する質問も少なくありませんでした。

展示会の他に恒例のようにASME（アメリカ機械技術者協会）によるコンファランスも開かれましたが、幾つかのテーマの中で目についた

のは「日本市場への浸透」(Penetrating the Japanese Market)のテーマで、レイテック・アメリカ社のジョージ・レスリー社長の報告が行われたようです。どんな内容か、聞くチャンスがありませんでしたが、日本市場への関心の一端を示しているように思われました。そういえば、来年はこのデザイン・エンジニアリング・ショーが Design Engineering Japan '91 とし

て、6月26日から29日迄4日間にわたり、幕張メッセで開かれる予定です。アメリカ経済の日本市場への関心は並々ならぬものがあるようです。

（イワタホルトUSA 副社長 山下 淳記）

イワタホルトUSA が
ソニー (SMPA) から

品質管理のダイヤモンド賞

Rewarded DIAMOND QUALITY AWARD
from Sony

イワタホルトUSAのアトランタ支店は、この10月、ビデオテープなど磁気製品を作っている Sony Magnetic Products., of America (SMPA) から、ソニー・ダイヤモンド賞 (SONY DIAMOND QUALITY AWARD) を授与され記念のプラク（銘板）を贈られました。ダイヤモンドは品質・価値共に最高の表現。従ってこの賞は、製品の品質、販売への協力、納期、製品の研究、事務処理の正確さなどの点で抜群の納入業者に与えられるものです。

美事な作りのプラクには、納入業者の名前が刻印され、SMPA 社長から納入業者の社長へ贈られます。更に、納入業者の名前は、年



間のマスター・プラクに刻印されて、人目にふれるSMPAのロビーに掲げられることになっています。アトランタ支店がダイヤモンド賞を授与されるのは初めて。写真は、プラクを掲げて緊張気味のランチマネジャーのデニス・ショー（中央）を中心に、セールスエンジニア・マネジャーの鹿山（右）と営業担当の坂内。

（イワタホルトUSA 鹿山 晃記）

ASIA FASTENER '90

The First International Fastener,
Production Machinery, Material
And Technology Exhibition.

シンガポール初の
ファスナーショー

国際色豊かに活発な商戦展開

イワタボルト・シンガポールは
「最適締結システム——ソフィ」
をアピール

シンガポール初のファスナー・ショー Asia
Fastener '90(The First International Fastener,



■溶接との共催の故もあってか人の波



■台湾からの出品が巾を利かす

Production Machinery, Material & Technology Exhibition) が、7月5日から8日まで4日間、ワールドトレード・センターで開かれ、イワタボルト・シンガポールは各種精密ねじ部品や自動締付け装置を展示、好評をえました。このファスナー・ショーは溶接関係の Asia Weldex '90 と同時開催されたものですが、何しろ成長の著しいアセアン経済圏の中核をなし多国籍企業のひしめく、活気溢れるシンガポールでの初の試みとあって人気は上々、終日来館者で賑わいました。両展示会への出展企業は15ヶ国、あわせて125社、この中ファスナー・ショーは20数社で、日本の他、アメリカ、西欧、台湾と顔ぶれも多彩でしたが、とくに台湾からの出展が最も多く、製造機械まで持ち込んで活発な商戦を展開しているのが目につきました。

イワタボルトも、かねてシンガポールに建設中の工場も完成、いよいよ本格的な現地生産に乗り出した時でもあり、イワタボルト・シンガ

シンガポールのショー



■多種多様な製品が人気を呼ぶ



■シンガポール社は一同あげて応待

ポールの社員挙げて、来館者の応待にハッスル。展示した多彩な精密なねじ部品に興味を唆られてか、手にもって眺めたり考えこんだりする姿が印象的でした。積みあげられたカタログ類もまたたく間に少なくなるという繁昌ぶり。「最適締結システムを提供するSOFI」もいよいよ、これから本格的にアセアン地域へ浸透——まずはその手初めのファスナー・ショーという感じでした。

(イワタボルト・シンガポール 内藤安治記)



■中央に見えるのが会場のワールドトレードセンター

台湾のファスナー・ショー Fastener Taipei '90 (The 2nd International Fastener, Production Machinery, Material & Technology Exhibition - Taipei) は9月14日から17日まで4日間、台北のワールドトレード・センターで開かれましたが、2年振りの催しですが、日本から岩田柄木工場長に同道した私にとっては初めての見学です。規模とすれば日本のファスナーショーと同じ位ですが、何しろ生産の85%は輸出向けと典型的な輸出産業といわれる業界ですから、その意気込みや熱気には並々ならぬも



■会場入口で、いざ入場と斜に構える荒川



第2回目を迎えた 台湾のファスナーショー

FASTENER TAIPEI '90

“品質向上で国際競争力を”と

会場に溢れる熱気ときびしい雰囲気

のが感じさせられました。出展企業は133社、日本からも5社参加していましたが、何といっても眼につくのは、春雨グループや同光機械グループなどのねじ用機械。大きなスペースをとって多段機械の実演を行い人気を集めていました。またねじ製品も東鋼機器など有力メーカーが、バラエティに富んだ展示をしており、全体として日本で作られている製品と全く同じで、ないものはないといった感じです。品質の点はさておき、商品の豊富な点は驚くばかり。品質でも急速に向上している様です。台湾のねじ業

界も対米為替相場の大幅切上げで対外競争力が低下し、一時期きわめてきびしい状況に立たされてきたようですが、それを品質の改善向上で切り抜けようとしているようで、その熱気が感ぜられました。台湾も最近では輸出一本槍から国内市場の開発にも力をいれているようですが、然し何といても海外市場は台湾にとっては生命線。それだけにねじ製品の品質向上による市場開発には懸命なようです。国際競争のきびしさを感じさせる数日でした。

(資材課長代理 荒川 祥記)



■展示品は多種多様で人目をひく



■新型機械の実演は何といても人気の的



—電子の夢
—エレクトロニクス
ショー—

「見て、触れて…」
がテーマ

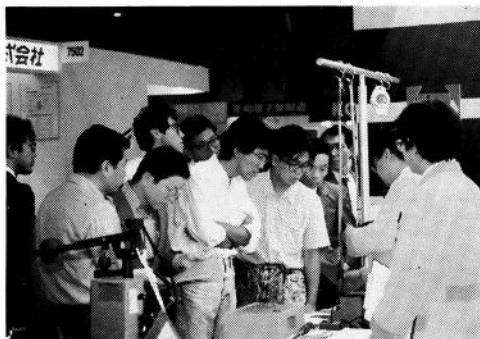
イワタボルトの
「ねじっ子」に人気

エレクトロニクス技術の最先端をいくデモン
ストレーションとして毎年数々の話題を提供す
るエレクトロニクスショー'90 (Japan Electronics
Show '90) が、10月2日より6日まで5日間に
わたり、東京・晴海国際見本市会場で開かれ、
入場総数約36万名を数え、イワタボルトも例年
のごとく出展しました。

今度のショーでイワタボルトマンとして内心



■会場の晴海国際見本市会場

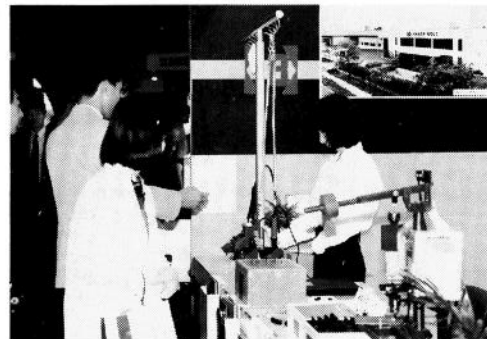


■「見て、触れて…」試めすがイワタボルトの方針

いささか愉快だったのが、ショーのテーマが「見
て、触れて、考える——電子の夢」だったこと
です。「考える」を「試めす」におきかえると、
「見て、触れて、試めす」で、何とSOFI構想が
数年前から掲げてきたテーマそのものです。そ
れだけ、ソフィのアピールは時代を先取りする
アピールだったのだと意を強くしました。

さて、会場は年々、ショー的色彩が強くなり
音と光を華やかにかつふんだんに使用して来訪
者の興味と関心を惹いている感じでしたが、そ
れが一段と濃厚になり、屋外会場を設けて歌や
踊りのアトラクションを催すなど、正に祭典と
いう所。

会場は分野別に9つに分れ、われわれの参加
は第7会場。電子デバイス・一般電子部品・材
料の部門です。さすがこの会場は、セットメー
カー中心と違ってハデさはありませんが、関係
者が最も関心を持ち、一つ一つ丁寧に見て廻る



■エレクトロニクスともなると女性も多い

部門です。

イワタボルトの展示内容は次の通りです。

1. 防 錆——サーマガードコーティングシス
テム
2. 軽量化——精密樹脂用タッピンねじ
3. 新製品——薄板用パーリングスクリュー
4. 防 水——シーリングボルト・ナット
5. V A——冷間圧造によるコストダウン
6. 実 演——安価で小型で手締めより4倍早
い「ねじっ子」

中でもひとときわ人気のあったのが、コンパ
クトで省力化の武器になる「ねじっ子」。海外、と
くに東南アジアの関係者と覚しき人たちの引合
が活発でした。ある大手ユーザーの課長さんが
飛入りでこちらが顔負けの熱心なPRの協力。
とくに外国人に、プリーズトライ、プリーズ
トライとスマイルを浮かべ流暢な御説明。その甲斐
あって全引合商品の27%もしめるなど、一同す



■製品が多様になるとねじ製品も多様化

っかり恐縮しました。

こんな風で今度のエレクトロニクスショーへの出品は大きな成果をあげましたが、十分な御説明もできずに御迷惑をかけた方々も少なくありません。今後はどうぞ本社4階に常設の展示場SOFIセンターへもお越し下さい。時間をかけてじっくり御説明申し上げます。

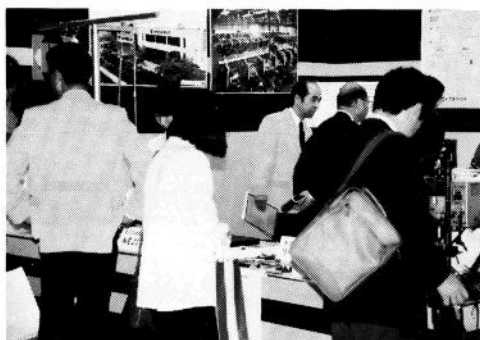


■何といっても締付けは関心



■この場合はこう、あの場合はこうと質問も様々

なお、このエレクトロニクスショーで、今年度の出展計画もすべて終了しました。御協力の程、心から御礼申し上げます。来年は1月23日より26日まで、幕張メッセで開かれるインターネブコンジャパン'91への出展でスタート致します。どうぞ御来場下さいませよう心待ちに致しております。(SOFI課次長 岸田 勇記)



■見てるだけでは、とつい手が出る



■懇談会で挨拶する岩田社長

高校進路指導の諸先生と懇談

Friendly talking with high school teachers

山形県上山市で

イワタボルトでは、毎年、岩田社長の故郷山形県始め、近県の高等学校の進路指導に当る諸先生たちとの懇談会を開いて、お互いに腹臍のない意見を交換しあう機会を設けておりますが、第36回目を迎える今年は、8月25日(土)午後5時より山形県上山市の村尾旅館で35名の先生をお招きして開かれました。東北有数の温泉郷のこの地も、そろそろ秋風の吹きそめる頃でしたが、ゆっくりとお湯にひたり食事を共にしながらの四方山話。この懇談会が縁でイワタボルトに入社した沢山の生徒たちの消息やら何やらと時の移るのも忘れ、更に最近の学校の様子や生徒の気質などと話が弾みました。同夜は旅館に宿泊、翌朝食後に解散し、懇談会も有意義に終わりました。

先端技術を支える

表面技術展

サーマガードによる
使用例を展示

その機能と効果に関心

Surface Treatment Technology Exhibition

「先端技術を支える表面処理——表面技術総合展」と銘うつ METEC '90 が、5月25日から28日まで4日間、東京流通センター (TRC) で開かれ専門メーカー125社が出展し、イワタボルトも参加しました。イワタボルトはサーマガード塗装によるタッピンねじ、ボルト、ナット、



■メテック会場入口



■サーマガードコーティングの製品を見入る
パーツの類の外に、これらねじの使用例として
ドアミラー、マフラ等を展示しましたが、耐蝕
性、耐電蝕性、耐熱性などについての質問がき
わめて多く、表面処理についていかにいろん
な悩みや問題を抱えているかが痛感させられま
した。

最近では表面処理技術の進歩が著しく、とくに
材料開発の動きが活発で、材料の複合化、薄膜
化が軽量化に伴って進められているようで、そ



■それ程効果があるのかと他人の肩越しに
のぞく人も



■この種の展示会になると質問も専門的になる
れに関連して材料寿命をいかに長く保つかの研
究も盛んといわれます。こうした表面処理技術
の研究や開発の動きにも眼を注いでいく必要が
あるのは当然ですが、サーマガードへの関心が
徐々に増えつつあるだけに、全体の動向をたえ
ずとらえていくことが重要のようです。専門技
術の展示会だけに METEC '90 は注目されまし
た。

(ソフィ課次長 岸田 勇記)



■質問に答える社員も熱が入る

VSI が品質証明書を偽造

VSI, Counterfeiting Quality Certificate

HR3000には賛否両論

Pros and cons about HR3000

米国では航空機ファスナーのメーカーということで、製造技術の点でも品質管理の点でも超一流ということで、一目も二目もおかれる存在になっていますが、それが事もあろうに品質証明書を偽造、しかも14年間もそれでおし通してきたことが発覚、裁判沙汰になったことがあります。折から、例のボルトのグレード虚偽表示問題が議会で取りあげられ、テレビ、ラジオなどマスコミでも追求されていた頃のことですが、その判決がこの8月に下り、当然ながら会社と関係者への有罪が決まりました。会社の名前はVSI、軍用機や民間機向けのチタニウム製ボルト・ナットのメーカーとしては世界でもトップの存在。発覚のきっかけは内部告発によるもので、VSIの品質保証担当の主任と冶金研究所主任の2人がその張本人。以来当局は特別捜査班を設けて2年有余にわたって内偵をつづけ、昨年1989年2月に、カリフォルニア州チャッツワースにあるVSIの工場を急襲して、50箱に上る試験報告書を押収しました。その結果、検査しないで偽

わりの試験報告書をデッチあげるなどの他に、それら報告書に「検査員No.11」なる偽名まで使用していることが判明しました。

VSIから欠陥部品の納入をうけたのはボーイング、ジェネラルダイナミック、ノースロップなど一流の航空機工場で、摘発にあたったカーター検事によると、14年にわたり民間機や軍用機に使用された未検査部品の数は、実に百万本に上るといふ。

ボーイングでは「検査員No.11」確認の試験報告書付きのチタニウム・ファスナーを1回200本以上、数回にわたり納入されてきました。この納入には、1988年と1989年の、B-2ステルス戦略爆撃機プロジェクト用のものも含まれていました。B-2という、敵のレーダー捜査網をくぐりぬける米空軍虎の子の戦略爆撃機です。ボーイングは爆撃機の主翼構造物を製作していますが、同社は過去40年にわたり、軍用機の他民間機の構造物の心臓部にVSIの部品を使っているのです。それだけVSIの部品は絶対信頼がおけるものとして高い評価をえていたわけです。

ボーイングでは早速、VSIからの部品についてすべてのロットにわたりテストしましたが、今の所問題は発見されていないといわれます。

カーター検事は、直接VSI製の欠陥部品によると思われる航空機事故について、遡っての調査はしていませんが、政府関係者は欠陥部品や未検査部品の納入で、旅客機や軍用機で事故の起る懸念が大きいと警告しています。

この事件は、品質管理に当たった関係者の責任か、会社との共謀によるものかが問題になり、責任者には懲役5年の刑の他過料、会社には過料が求刑されましたが、結局、会社側と法務省との和解によって過料ということで幕を閉じそうです。

米国では、例の虚偽表示の問題以来、ファスナーの品質問題が社会的にもきわめて大きな問題になり、議会でもHR3000の名でファスナーの品質保証法案が審議されていますが、それだけにVSIの偽保証問題は大きな波紋を投じています。

ただ、今度のHR3000については、きびしくするのは当然といった声のある一方では、これでは、羹(あつもの)に懲(こ)りて膾(なます)を吹くの類(たぐい)ではないかとの批判も根強いようです。つまり、HR3000 is overkill (やりすぎ) だということです。重要保安部品なら未だしも市販品まで対象にすると、検査のコストを誰が負担するのか。とくに色んなメーカーの製品を扱うデストリビューターは、その保管と在庫に伴うスペースやコストはどうなるのか。一緒にこみでめっきに出せないとなれば、その手間と負担はどうする、等々、それこそ喧々諤々(けんけんがくがく)です。こうしたことが法案の審議にも反映して、次々と手なおしが行われているようです。が然し、全体としてファスナーの品質保証はアメリカでは今後一段ときびしくなるのは避けられませんし、一度び欠陥によ

る事故が起ると、企業そのものの命取りになりかねません。2、3年前にも、ある日本の製品を輸入したエアコム・ファスナーという商社は、それが欠陥製品で表示を偽ったということで、国防省、海軍省、原子力委員会等政府関係機関から告訴され、会社責任者は多額の罰金の他に34件もの罪名で合計143年もの懲役を宣告されております。

HR3000は結局、原案の手なおしの上議会で可決されるでしょうが、品質保証の流れそのものは一段ときびしくなりそうです。



イワタボルトUSAが ソニーTVAから表彰

ゼロデフェクト計画の 業績抜群で

Award from Sony TVA
— Delivering the correct product on time
with no defects —

IWATA BOLT USA(ロサンゼルス)では、10月24日、アメリカ、サンディエゴのランチョ・ベルナルド・インで開かれた Sony TVA (カラーテレビ) のサプライヤー会議で、無欠陥部品を納期通り納入し、同社のゼロ・デフェクト計画に多大の貢献をしたとの理由で表彰されました。この会議には夫々の分野の納入業者の中でとくに優秀な業績をあげた企業を招いて行われたもので、納入業者110社のうち、表彰をうけたのはわずか17社、ファスナー関係ではイワタボルトUSA1社だけで、大変面目をほどこしました。これはソニーのカラーテレビの高品質を支える役割の一端を、イワタボルトとその納入するねじ製品も果していることを認められたもので、日頃の努力が認められた成果と一同意気軒昂。



■ソニーからの表彰状



■表彰状の文言

イワタボルトはあなたの会社の ネジ・コンサルタントです

本社 〒141 東京都品川区西五反田 5-3-4
 ☎03 (493)0211(代表) FAX.03 (493)2096
五反田事業所 ☎03 (493)0221(代表)
 (ダイヤルイン)
本社資材課 ☎03 (493)0252
本社SOFI課 ☎03 (493)0251
本社海外課 ☎03 (493)0254
埼玉工場 〒340 埼玉県八潮市木曽根 1-3-9番地
 ☎0489(95)1331(代表) FAX.0489(95)1334
栃木工場 〒329-23 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
 ☎0287(45)1051(代表) FAX.0287(45)1053
川崎支社 〒210 神奈川県川崎市幸区南幸町2-72-1
 ☎044(522)4101(代表) FAX.044(522)4106
浜松営業所 〒430 静岡県浜松市御給町 1-7-9-1
 ☎0534(25)1118(代表) FAX.0534(25)9448
多摩営業所 〒189 東京都東大和市高木 3-378-3
 ☎0425(61)4388(代表) FAX.0425(61)4185
藤沢営業所 〒252 神奈川県藤沢市湘南台 1-21-5
 ☎0466(44)1277(代表) FAX.0466(44)8816
草加営業所 〒340 埼玉県草加市花栗 1-32-43
 ☎0489(42)1131(代表) FAX.0489(42)1133
埼玉営業所 〒364 埼玉県北本市中丸 4-72番地
 ☎0485(91)2212(代表) FAX.0485(91)2261
富士営業所 〒419-12 静岡県富士市厚原 3-6-7-7
 ☎0545(71)3588(代表) FAX.0545(71)2538
川越出張所 〒356 埼玉県川越市大字下赤坂 6-1-9番地
 ☎0492(63)6800(代表) FAX.0492(63)6803

名古屋営業所 〒452 名古屋市西区野南町 7-8番地
 ☎052(502)7761(代表) FAX.052(502)7763
横須賀出張所 〒237 神奈川県横須賀市長浦町 1-2
 ☎0468(23)2724(代表) FAX.0468(23)1657
仙台営業所 〒981-12 宮城県名取市増田 6-3-46
 ☎022(384)0265(代表) FAX.022(384)0694
大阪出張所 〒577 東大阪市新喜多 1-1-2
 ☎06(788)1466(代表) FAX.06(788)1467
厚木営業所 〒243 神奈川県厚木市下荻野 5-1-8番地
 ☎0462(41)7021(代表) FAX.0462(41)7023
宇都宮営業所 〒320 栃木県宇都宮市野沢町字桜田372-13
 ☎0286(65)4661(代表) FAX.0286(65)4662
群馬営業所 〒370 群馬県高崎市中尾町 4-9-1番地
 ☎0273(62)1041(代表) FAX.0273(62)7631
福島出張所 〒963 福島県郡山市川向 1-8-8
 ☎0249(45)9610(代表) FAX.0249(45)9605
太田出張所 〒373 群馬県太田市小舞木町 4-8-8-2
 ☎0276(46)1796(代表) FAX.0276(46)1764
福岡営業所 〒824 福岡県行橋市長木字帽子形372-1
 ☎09302(3)9444(代表) FAX.09302(3)9451
つくば出張所 〒305 茨城県つくば市並木 3-16-1
 ☎0298(55)0764(代表) FAX.0298(55)0769
山形出張所 〒990 山形県山形市松町 3-8-34
 ☎0236(81)1170(代表) FAX.0236(81)1171
千葉出張所 〒292 千葉県木更津市潮見 6-1-10
 ☎0438(37)3094(代表) FAX.0438(37)3194

一関出張所 〒021 岩手県一関市山目字三反田165-1
 ☎0191(26)4611(代表) FAX.0191(26)4612
三重分室 〒510 三重県四日市市河原田町藤市921-3
 ☎0593(47)1941(代表) FAX.0593(47)1867
上田分室 〒386 長野県上田市常入 1-5-5
 ☎0268(26)1295(代表) FAX.0268(26)1259

シンガポール工場

NO.10 BENOI CRESCENT
 JURONG TOWN SINGAPORE 2262
 266-3794 FAX.266-2115

クアラルンプール支店

P.O.BOX 94, SUITE 2402, 24 TH FLOOR
 UMBC MAIN BUILDING, JALAN SULTAN
 SULAIMAN, 50000 KUALA LUMPUR,
 MALAYSIA

IWATA BOLT USA INC.

20600 BELSHAW AVENUE CARSON,
 CALIFORNIA, 90746. USA
 ☎213(537)7500 FAX.213(537)7504
 TLX.691-410

IWATA BOLT USA INC. アトランタ支店

INTERNATIONAL COMMERCE PARK
 3130 MARTIN STREET SUITE 100
 EAST POINT, GEORGIA 30344
 ☎404(762)8404 FAX.404(669)9606

18 岩田ボルト工業株式会社